

ミドル世代の学びデータ

HRIでは、現代社会を生きる人々の暮らしと価値観について、「ミドル世代」(35~49歳)を対象にライフスタイル調査を実施した。ここではその結果の中から、「学び」に対するミドル世代の現状や意識を紹介したい。

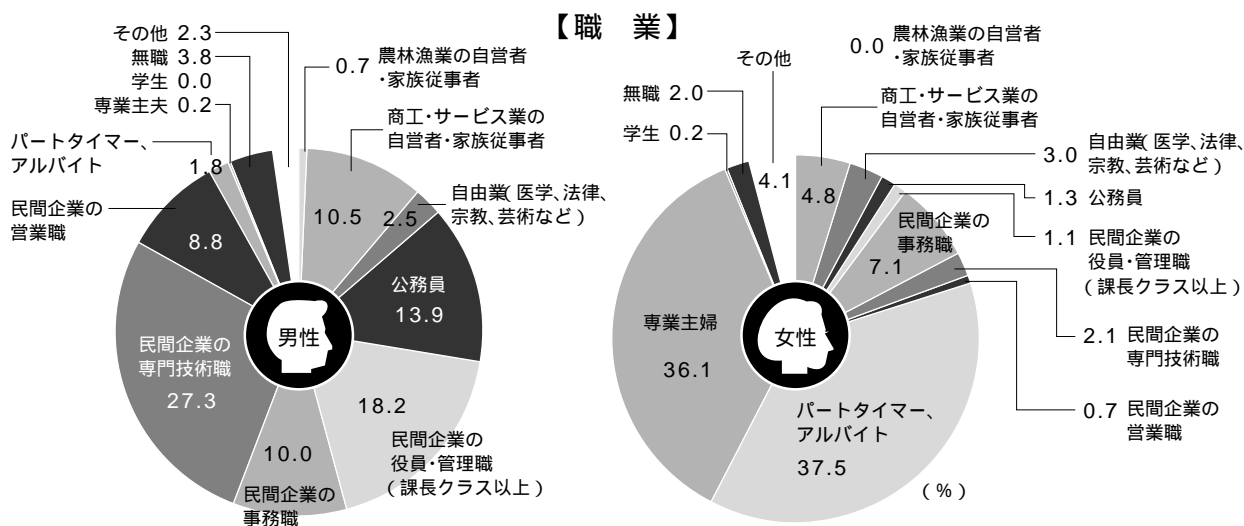
これらのデータでは、35~49歳は男女ともに、「仕事」と「子育て」に時間をとられ、50~54歳に比べ、生活全体のゆとりがあまりない。「遊・学・働」の優先順位でいえば、35~49歳は「働」「遊」が優先されがちで、その分「学」への関心が低いように思われる。学ぶ分野や動機は特化され、とくに男性は「キャリアアップ」への関心が高い。35~49歳にとって実利的な分野以外の学びは、生活のゆとりがあまりみられない分、現実的でないのが実態であろう。彼らが50~54歳になった頃には、現在の50~54歳のように、学びの興味や関心も高まるのであろうか。

調査概要

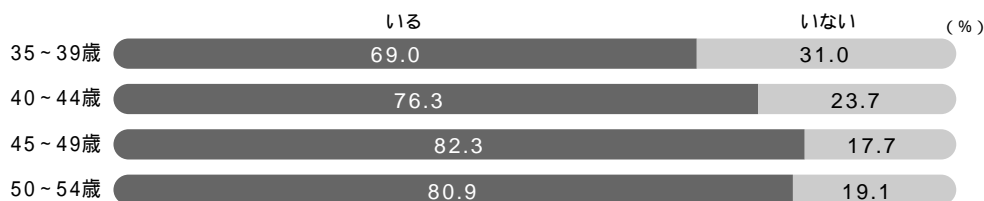
- ・対象者 全国35~54歳の男女
- ・対象地 日本国内(大都市部・地方都市・郡部)
- ・調査方法 Webアンケート
- ・回収サンプル 1120名
- ・調査期間 2002年10月4日~10月22日

	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳
男性	150	150	150	110
女性	150	150	150	110
計	1120			

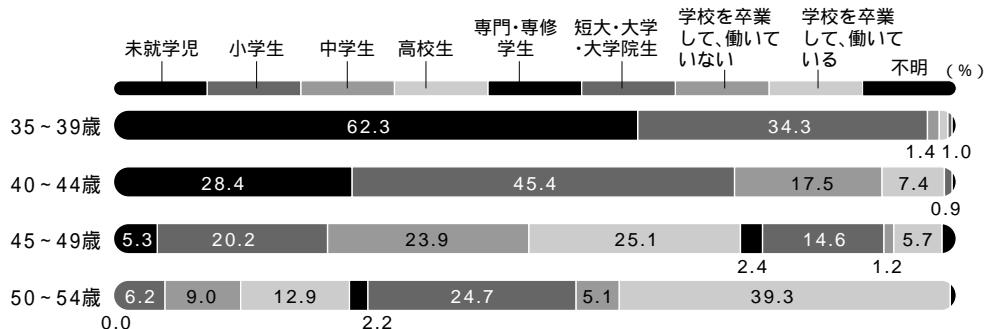
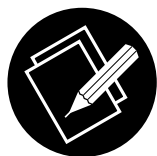
調査対象者のプロフィール 基本属性



【子どもの有無】



【末子の就学状況】

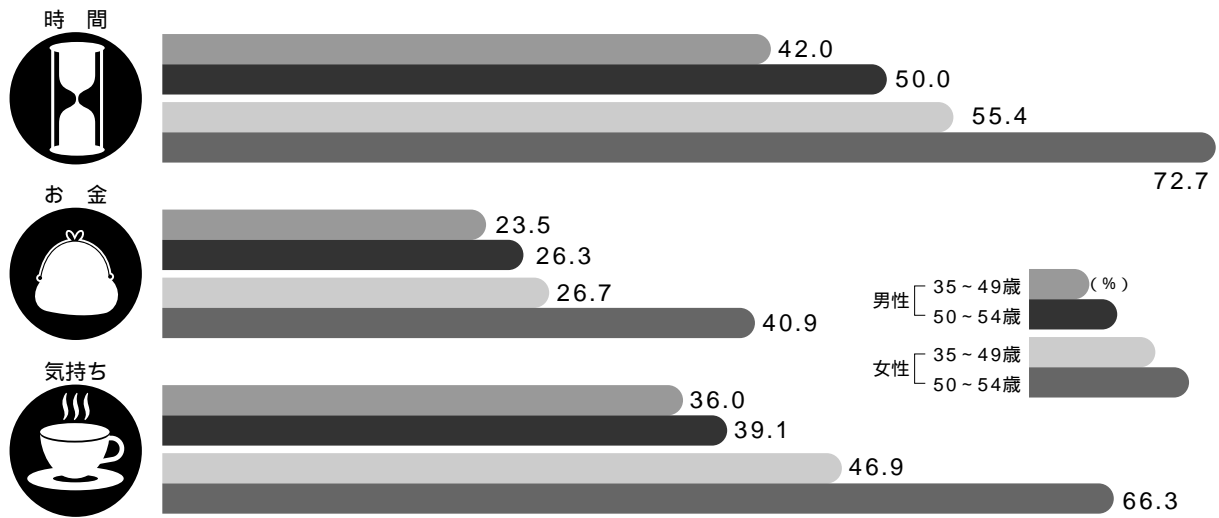


「時間」「お金」「気持ち」のゆとり

「ゆとりを感じる」「どちらかというともゆとりを感じる」と答えた人の割合

余裕が感じられる50代女性。

35～49歳男性はゆとりが足りない

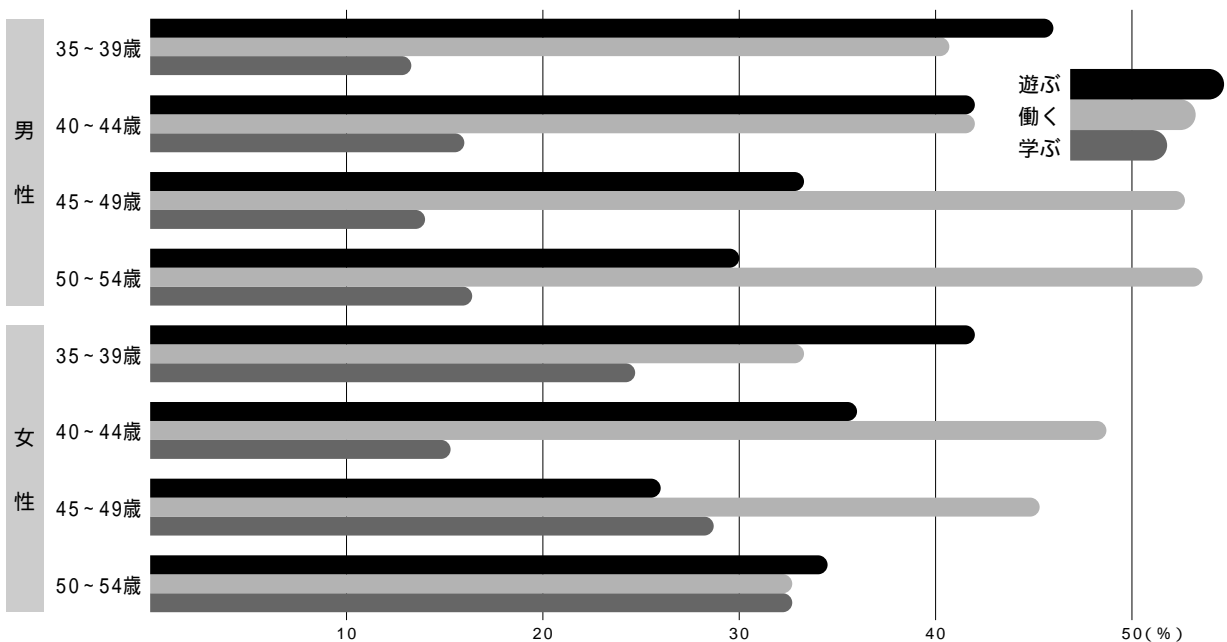


「遊ぶ」「働く」「学ぶ」の優先順位

上記3つのうち、現在最も優先するもの

「学び」への意欲は女性のほうが高い。

男性の45歳以上では「働く」が突出



現在学んでいる活動の内容 上位5項目

男性は「仕事に役立つ技能」、

女性は「健康やスポーツ」「文化や芸術」が上位に

35～49歳 男性		35～49歳 女性		50～54歳 男性		50～54歳 女性	
現在の仕事に役立つ技能	49.7	健康やスポーツに関すること	43.0	現在の仕事に役立つ技能	42.3	健康やスポーツに関すること	49.5
健康やスポーツに関すること	37.1	文化や芸術に関すること	38.3	健康やスポーツに関すること	40.8	文化や芸術に関すること	40.0
学術や教養に関すること	23.5	家庭生活に役立つ技能	32.7	学術や教養に関すること	25.4	家庭生活に役立つ技能	29.5
語学	20.5	現在の仕事に役立つ技能	26.3	語学	25.4	語学	24.2
将来の仕事を目指した技能	19.2	語学	24.3	将来の仕事を目指した技能	21.1	学術や教養に関すること	22.1

「学び」始めたきっかけ 上位5項目

男性に多い「キャリアアップの必要性から」、
女性は「個人的な興味や趣味」が1位に

(%)

35～49歳 男性		35～49歳 女性		50～54歳 男性		50～54歳 女性	
仕事、転職などキャリアアップへの必要性から	48.0	個人的な興味、趣味や特技として	46.0	仕事、転職などキャリアアップへの必要性から	40.8	個人的な興味、趣味や特技として	50.5
個人的な興味、趣味や特技として	34.3	仕事、転職などキャリアアップへの必要性から	31.9	個人的な興味、趣味や特技として	38.0	健康の維持、増進のため	32.3
健康の維持、増進のため	19.3	健康の維持、増進のため	23.5	知識欲・教養欲の充足のため	28.2	空いている時間を有効活用するため	23.7
知識欲・教養欲の充足のため	17.0	知識欲・教養欲の充足のため	22.8	健康の維持、増進のため	18.3	知識欲・教養欲の充足のため	21.5
知人や友人の影響で	10.3	知人や友人の影響で	18.1	知人や友人の影響で	12.7	仕事、転職などキャリアアップへの必要性から	19.4
				経済的な必要性から	12.7		

1ヵ月あたりの「学ぶ」費用 平均金額

経済的ゆとりからか、
平均金額も50～54歳のほうが高め

1.0万円

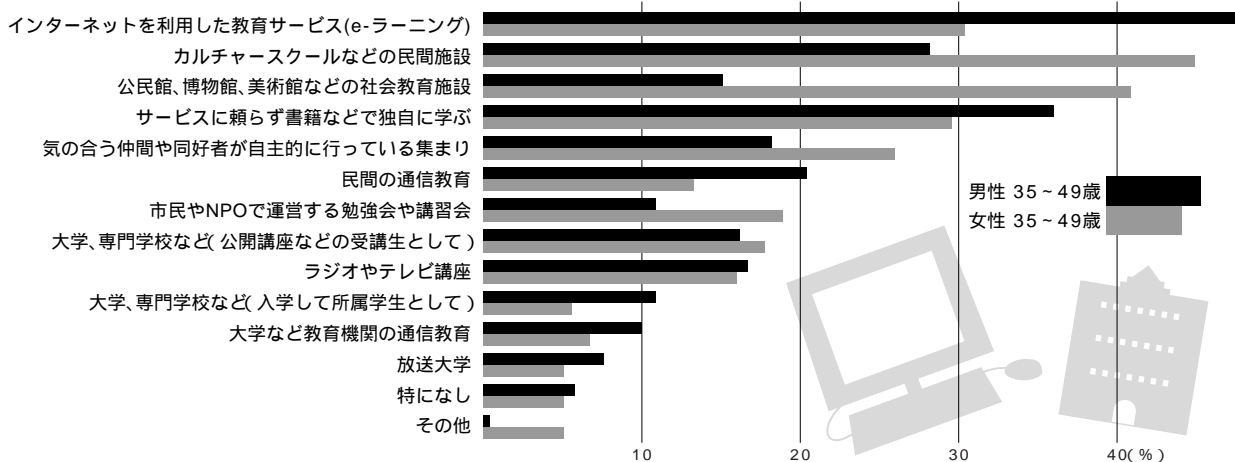
35～49歳

1.2万円

50～54歳

今後、どのような場で学びたいか 35～49歳・男女別

民間や公的教育施設への期待が高い女性。
男性は「自宅で」「独学」が主流



現在学んでいること、これから学びたいこと

35～49歳

これから学びたいのは
「副業に役立つ技能」
「語学」
「将来の仕事を目指した技能」
など

